



光駅周辺地区拠点整備事業 本年度からの取組みについて

本年度からの取組みの概要

光駅周辺地区拠点整備基本構想

(平成31年3月策定)

- ◆エリアのクローズアップ
- ◆具体化のファーストステップ

次のステップへ

光駅拠点整備基本計画の策定

(策定主体：光市)

◆内容

基本構想に基づき、右記検討範囲（駅舎を含む南北自由通路、南北両駅前広場（駐車場、駐輪場を含む））の規模や配置、整備スケジュールなどを定める。

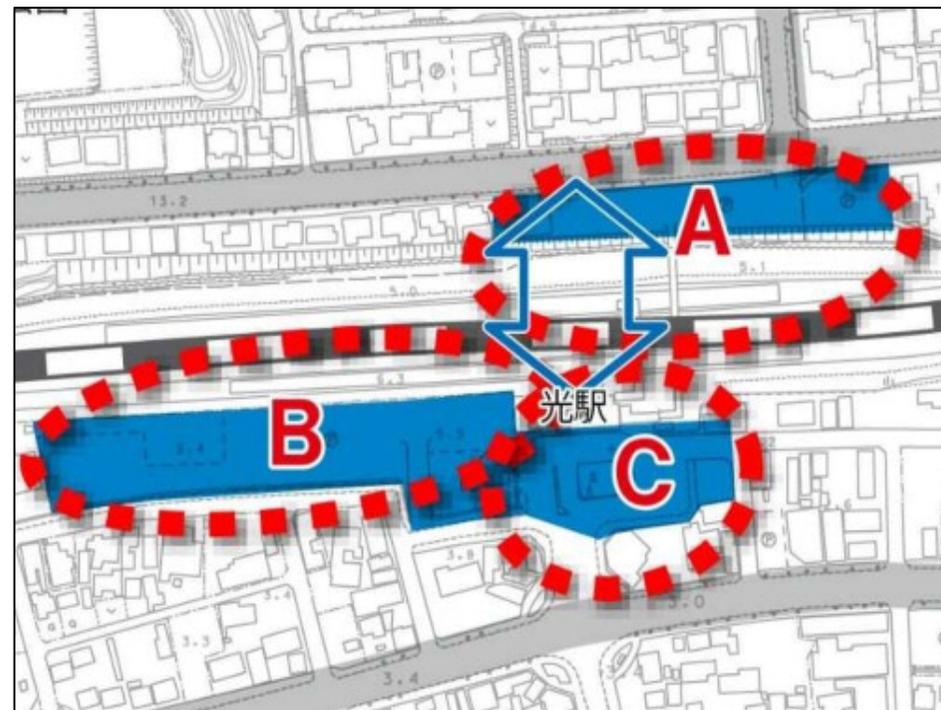
◆策定期間

本年度から概ね令和2年度の半ば頃まで

※市議会の議決案件

◆基本計画の検討範囲

※基本構想の「短期」の取組みで示すエリア



両側矢印：駅舎、南北自由通路

A：北口駅前広場を中心としたエリア

B：南口駐車場・駐輪場を中心としたエリア

C：南口ロータリーを中心としたエリア

光駅拠点整備基本計画の構成

【意見聴取・合意形成の場や機会】

光駅利用者ワークショップ^o

- ・ 光駅利用者を対象に3回実施
- ・ 第1回 (9/28)
- ・ 第2回 (10/4)
- ・ 第3回 (10/26)

アドバイザー

(学術的支援)

光駅拠点整備デザイン会議

(意見・提言・助言等)

パブリック コメント

(意見・提言)

市議会 (議決)

(提案)

(助言等)

【基本計画の構成】

現状と課題

◆ 利用実態調査

駅や虹ヶ丘跨線橋の利用者数などの利用実態や駐車場、駐輪場、バス、タクシー等の公共交通機関、送迎車両や通過交通などの交通実態を調査。

基本的な方向性

○ 駅前広場、南北自由通路、駅舎の整備の方向性

整備計画図

概算工事費

整備スケジュール

基本計画素案

基本計画案

□ …… 本日(第1回)の議題箇所

概略スケジュール

